

広島工業大学

同窓会誌

第9号

昭和50年

An aerial photograph of the Hiroshima University campus, showing various academic buildings, a large sports field, and surrounding greenery. The image is in a monochromatic green color scheme.

広島工業大学学歌

歌詞 広島工業大学選定
作曲 井上 佳

緑なる 緑なる三宅

深きいわれの御倉を開き

倫哲愛を誇る 我等が学府

見よや行くて 精気の学士

研学の道 寄りてぞ極む

ああ 広島工業大学

目 次

提 言

「同窓会の存在意義」

一般教育物理学助教授

川 島 和 俊 1

会員だより

「YHIT会」

油谷重工協同窓生一同 2

「人間性」

上 田 博 正 4

「雑感」

中 島 伸 夫 5

準会員だより

「近頃思うこと」

第15期自治会執行委員長

高 松 博 之 5

「前進する体育局」

第15期体育局長

古 屋 忠 臣 6

「四年間を振り返って」

電気工学科

佐 野 遼 7

学園だより

母校の人々

「産業教育功績表彰に感謝して」

機械工学科

中 井 利 三 郎 8

「友 情」

事務局助成営繕課

片 岡 俊 二 9

「 夢 」

図書館

青 木 節 子 10

新2号館 11

研究室訪問<その8>

電子工学科助教授

島 邦 博 13

就職状況

就職事務室

河 塚 敏 夫 14

同窓会だより

ヨーロッパ理工学研修旅行を終えて ... 17

本部だより 20

会計中間報告 21

議事録 22

編集後記 23

同窓会会則改正 24

48年度卒業生名簿 25

広 告

提 言

「同窓会の存在意義」



一般専門教育物理学助教授 川 島 和 俊

開学以来十年余を数えますが、その間に何千という学生の大部分が恰も彗星の如く何処からか現われ何処かへ消えて行ってしまいました。

“学生は四年間の通過集団”という言葉が教職員の間で交わされるのをよく耳にしますが、あながち的を外れた表現ではないというのが私の実感です。しかし、だからといって卒業生と教職員の構成である同窓会の存在意義を否定するものではありません。たとえ四年間の短い期間であっても、学友間の友情、クラブ仲間の連帯感、これはと信頼した教職員との接触等々、思い出の一駒一駒が母校との絆となって懐しく残っていることでしょう。俗っぽい言い方かも知れませんが世間の荒波にもまれていた諸君にとって、この絆が何等かの形で励ましともなり、また続々と巣立って行く後輩の積極的な助言指導の役となり、さらにやがては職業上の情報交換、業務提携、契約成立にと実利を伴った交流が活発に展開されるようになるでしょう。同窓会の意義付けを私は私なりにしたつもりであり、同窓会役員の皆さんも私と同じような夢というか希望をもって営々と奉仕の活動をされているのだと思います。

同窓会の発展は母校の発展と密接な繋がりがあります。このことは私学において特に言えるのではないかと考えます。私学である諸君の母校においてもそうですが、国立あるいは公立には見られない独自の建学精神と教育方針とがあり、これに基いて全教職員は学生の教育に当たります。その成果は、諸君の社会における評価となって現われるはずであり、これは同窓会の盛衰となって反映されてくるにちがひありません。同窓会が衰退の一途を辿るようなことがあれば、そのときには諸君の母校の存在が世に問われる時期になっているといっても過言ではないと私は思います。“教育は愛”の建学精神、

“立派な社会人の育成”の教育方針のもとで学んだ諸君、これが単なるお題目であったのか、そうでなかったのか、また将来とも具体的には如何ように教育に反映されるべきであるのか、諸君の体験を通しての意見をどしどし同窓会誌上に寄せて頂けませんか。

私の研究室には、43年春機械工学科卒の中西助次君が同居しています。七年間朝昼晩顔を付き合わせているわけです。同窓の集まりがよくあるようですが、その席で得た彼の情報には“あんな鬼のような奴とよく一緒に居れるものだ”の川島評が常に含まれています。講義のときには鬼のように、講義を離れたときには仏のように振舞ってきたつもりですが、彼の仲間にはどうも善玉でも悪玉でもない仲間の平凡型が多かったようです。両極端の学生とは善しにつけ悪しきにつけ接触する機会も多く私の隠れた一面も知ってもらえる可能性もあるのですが、そうでない学生は私の印象に残らない、したがって親しく接触する機会のないまま去ってしまうという結果になります。多人数教育の私学における宿命ともいうべきか。というわけで意地を張ったものではありませんが、ある年度の卒論生グループが魔よけにと贈ってくれた夜叉の面を研究室入口にぶら下げております。何時の日か母校を訪れることがありましたら、そして気が向いたならば、私のシンボル夜叉の面を仰ぎ見ながら扉をノックして下さい。

役員の皆さんの強要に近い依頼を受けて駄文を呈してしまいましたが、最後に諸君の御健闘を祈るや切。

…… 何かで読んだ文の一節 ……………

「懐しさとは、過去に自分が属した世界が一個の体系的な美をそなえた文明世界でなければ起らない知的抒情である」

(昭和50年2月13日記)

会員だより

「YHIT会」

油谷重工協同窓生一同



同窓会会員の皆様、各方面で御活躍のことと思います。今度、我が油谷重工協の工大卒業生の会「YHIT会」の紹介をさせていただく機会を得ましたので、ここに述べさせていただきます。

まず初めに、油谷重工協について、いささかながら誌面を拝借させていただきます。当社は、大正11年に設立され、本社は東京にあります。工場を広島市紙園町と同沼田町にもつ油圧式掘削機と船舶用補機のメーカーです。

現在、全国各地で見られる赤塗りの油圧式掘削機は、昭和37年他社に先がけフランスの大手メーカー・ボクレン社と技術提携して国産化を行ない、その後独自の製品を新たに開発しています。これら掘削機（ショベル）は、道路・鉄道の建設や、配管の埋設、宅地造成、ビルの基礎掘り等になくてはならない機械として重用されており、特にタイヤ走行式ショベルはボクレンの愛称で親しまれ、他社には例の見ないユニークなもので市街地でも数多く活躍してい

ます。

一方、補機といえはおわかりにくいでしょうが、タンカーや貨物船などのウインチ、ウインドラス、デッキクレーンを作っており、こちらの方は設立当初からの長い実績を誇り、35万トンの日石丸、48万トンのグロブディク東京などの超大型タンカーなどにも搭載されるなどユーザーから高い信頼を得ています。

そして、掘削機部門では、油圧ブレーカ（ベッカー）、全旋回ローダ（SL1400）、振動ローラ（TR80）などの新機種の開発、販売へ務めを行なっています。

さて、PRがやや長くなりましたが、我が「YHIT会」のメンバーを紹介いたします。現在会員は1.6名で、昭和43年卒を先頭に、以後毎年2～3名ずつ数を増し、49年卒は6名も入社するなど、当社における工大卒の地位も高まりつつあります。そして、出身学科も、機械工学科11名、経営工学科3名、電気・電子工学科各1名ずつとバライティに豊んでいます。

YHIT会のメンバーは製作・販売に至るまでの工程管理を担当する者、コンピュータを駆

使して製品の管理部門を担当する者、機械加工組立を担当する者、電気関係担当者、開発設計担当者、実験研究担当者、補機設計担当者、そしてサービス営業部門の第一線で活躍する者など、社内のあらゆる部門に入り込んで日夜努力を重ねており、社内での「YHIT会」全員の活躍は目ざましく、これが49年の6名入社につながったものと同喜こんでいます。

また、会では、春の新入会員の歓迎会、夏はビアガーデンで納涼コンパ、暮には忘年会を開いて常に会員相互の親睦を深めております。昨年は会としては初めて岩倉温泉で一泊忘年会を行ない、日頃ゆっくりと顔を合わす機会が少ないため、このときとばかり温泉につかって、飲み、歌いの大盛会で、今後も出来るだけこのような企画を続けていこうと考えております。

現在、会では、同窓会初の職域支部を結成すべく努力をしており、日頃同窓会と疎遠になりがちな点をも解消してゆくとともに、さらに会の活動の活発化を計ろうと考えております。

最後に、同窓会会員の皆様方の御健康と御健闘をお祈りしてペンを置きます。



「人 間 性」

電気工学科卒

上 田 博 正

日本は狭い国土ながらに、経済的に発展し、技術的にも大きく進歩して来ました。

しかし、反面では人間性というものが欠けている部分も少くなくありません。

私たちが生活していく上に於いて、衣食住につき、何かにつけて不自由がなくなつて来ました。人間性についてはどうでしょうか？

それは、人間本来の真の心ではないからです。人間というものは、ある面に於いては進歩を歩みだしていますが、他方ではたえず争いを繰り返しているからです。

おのずと不幸を招来して、それが、本来の人間の姿であるならば、いかに努力・研究したところで人間が生活していく上に於いて、真の幸福というものは成り立つものではありません。

人間的な調和ある繁栄や平和・幸福を望んだところで、それらを互いに統一的にする事が出来ないからです。

人間とはかく平和であると、何か刺激を求めたくなると言われます。

特に日本人という人種は歴史を振り返ってみても、自分の意志ではなかなか行動にうつす事が出来ずに、他人から押し進められて行動にうつす場合が少なくないからです。

暴動一つを取り上げても例外ではありません。今日クローズアップされている公害についても、河川は黒くにがり、空は灰色のスモッグにとざされ、自然は無残にも破壊され、野菜や魚は危険な毒物に汚染されつつあります。これらの原

因となることは、一口には言えない色々な条件があると思います。

利益生産を目的としている企業が一時的な個人主義の利益の為から発生したもので、人体に害になるということが、長期に渡つて長い視野で見られていれば、その様な悲惨な事態にはならなかったと思います。

人間の本質を十分に自覚認識することによって人間の生活はしだいに良く成つて行くと思います。一つのことにとらわれずに物事を広くあるがまま真実に見て物事の実相をつかんで、それによって、成すべき事は実行し、成すべき事でないことは除外してゆく努力を続けて行くことが必要であると思います。新しい人間的な本質に於いて確立し、そして今日人間が真面目しなければならない転換期の時代に来ていると思います。

人間的な調和進歩を押し進めることによって真の人間性がもたされると思います。



建築学科 48年度卒 中 島 伸 夫

私は現在、地元広島的设计事務所にて籍を置いている。私が入社して早々、今度広島県で始めて造られることになった「青少年旅行村」の設計が我が社に委託された。この仕事は5月いっぱいであったのであるが、この初仕事の経験を通じて私の心の中にさまざまな問題が頭をもたげてきた。

「一体俺は学生時代何を勉強してきたのか」「建築するということは何なのか」等々とりとめもない考えが次々と浮かんでくる。さらに忙しいばかりの日々の生活の中で自分の時間をつくりだすことの難しさをもまた実感する。

音楽の世界では我々の年代が最も華々しい活躍を行っている。音楽的な能力はこの時期が最

大の力を発揮する。これ以降は円熟の時期である。我々建築の世界での開花はこれ程早くはない、30～40代あるいはその後に開花し、そして円熟の道を歩む。だがこうした開花の時を迎えるには、それに達するまでのたゆまぬ努力が必要であり、その最も重要な時期が今であることを実感として感ずるとき、何とも言えぬジレンマを感ずるのである。

しかし、今だ釈然とせぬことは、一体自分如き小さな存在に何が可能なのだろうかということである。

社会のうたかたとならぬように

ガンバラナクチャ!!

***** ***** 準 会 員 だ よ り ***** *****

「近頃思うこと」

第15期学生自治会執行部

執行委員長 高 松 博 之

私は、現在の学生自治の在り方に関して、二つの考えを持っている。つまり広範な意味での自治活動と狭範な意味での自治活動である。前者は、我々学生の大学内における聴講以外の諸活動（例えば、サークル活動等）をも含み、学生の自主活動とも表現出来よう。後者は、自治会が学生の生活防衛のための諸活動、つまり学費値上げの問題や厚生施設問題等に関する諸活動である。元来、学生自治は前者の広範な活動から出発したものと考えている。しかしながら、情報過多と活動多様化の現在、自治会の活動は狭範な活動で精一杯で、それさえも満足に

行かないのが現状である。このような状態が長く続けば、やがて自治活動は発展することなく、現状維持をはるのがやっとなのである状態に移行せざるを得なくなり、自ら学生自治崩壊を招く結果となるであろう。学生自治は学生生活において、絶対に欠かさざるべきものである。私自身広工大自治会が今後如何なる道を歩むか知る術もないが、自分なりの構想は未熟ながら考えているつもりである。私達執行部員は未永い広工大自治会の発展を計るために、一層努力し、又自治会員全員の奮起を願うものである。

「前進する体育局」

第15期体育局長 古屋 忠 臣

私は、体育（スポーツ）が人間形式に重要な役割を果し、大学生活の場に於て、スポーツをすることが課外活動の一環として多に意義のあることと思っています。

我々体育局は、単にスポーツ技術を修得し、向上させるだけでなく、より高い人間性をつちかい、正課教育では得ることのできない人となりの付合い、又、先輩・後輩といった人間関係を得ることができる。

また、我々体育局は現在二つの大きな目標を掲げております。第一に、各クラブの強化、第

二に全学へのスポーツの普及ということであります。一つの手段として新しい組織つまり体育会をうちたてています。現在体育局は大きく未来に向つて飛翔しています。同窓生の方々には十分期待していただきたく思います。

体育局昭和49年度戦績結果

剣 道 部	中四国学生選手権大会	優 勝
ス キ ー 部	中国四国九州学生選手権大会	
	滑 降 個人優勝	上 熊 徹 保
軟式庭球部	中国選手権大会	
	団 体 個人優勝	
	中四国九州三地区大会	
	団 体 三 位	個人優勝
ボ ー ト 部	全日本学生選手権大会	
	決勝進出	
卓 球 部	中国学生選手権大会	
	団体二部リーグ優勝	
陸 上 部	中四国学生対抗競技大会	
	個 人 800m優勝	

「四年間を振り返って」

電気工学科四年 佐 野 連

今にして思えばなんと短かい間だったのだろう。

私はこの大学へ普通の人より一年遅れて入学した。その間に私が得たものは「人並になるな」という一言だった。負犬として入学し、クラスではなじめない感じで、なるべく人を避けているような面もあった。オリゼミで「良い友を作れ」とさかんに聞かされたり、バカさわざに戸惑ったのを覚えている。少しして五月病にかかり、自分を戒めるつもりで予備校のバッチをつけて登校したこともあった。

自分で描いていた大学像は、土曜の午後などあちこちでゼミを開いているキャンパス、だが現実には高校生じゃあるまいし、出席をとったりとつてもらって喜んだり……。

定期試験では60点ない欠点。高校では40点平均で80点なんてあまりとったことなかった。留年こわさに一年の前期試験ほど勉強したことはなかった。試験を受けてからは、こんなものか……。

一年の夏休みが過ぎ、だれ気味の時、不得手な英語が少しでもできるようにと7人ぐらいのグループで、土曜に読書会を始めた。入学以前、高校の先生から大学院について聞いていたのでドイツ語と英語は必ずやらなければならないと思っていたことでもあった。読書会ではよく誤訳をしては先生から指摘されたものだった。

教室では休み時間に文庫本を読んだりしたこともあったので、それを見て勉強ができるものと感ちがいて、友達に試験の前に教えてくれと言ってこられ、めんくらったものだ。教えな

いとも言えないし、なんとか一緒にやってるうちには、わかってくるものだった。また、それがすぐ試験に出たこともあった。今になって思えば、友達同志で教えたり教えられたりしたことが、自分の最も充実した勉強時間だったように思う。

三年になると休み時間はチョークを投げたり紙飛行機を飛ばしたり、睡眠不足は授業中にとりもどしたり、そして、なんとなく大学へ行き授業が終われば帰る。といった毎日ですべて受け身の生活だった。後期になって進学のことを先生と話し、現実の目標として、課外でドイツ語と英語の読書会をやったりもした。

四年になり、就職試験を受けたが2回も失敗し、また浪人するのかという不安と、それでは是が非でも大学院に行くよりしかたない、という負けおしめで、1・2年の時、買っておいた入試問題をやり始めた。だが解けなかったのが現実だった。それでもなんとか岡山大学と鳥取大学の大学院に合格でき、さらに電気主任技術者三種にも合格した。背伸びしすぎた反動が恐ろしい感じもする。

四月からの岡山大学大学院生として、また広島工業大学卒業生としての名をけがすことのないよう、これから努力していくつもりです。

最後に授業へ出るだけで、家では宿題しかない私を指導してくださった広島工業大学のすばらしい先生方に感謝の意を表して終わりたいと思います。どうもありがとうございました。

「産業教育功績者表彰に感謝して」



機械工学科 中 井 利三郎



昨秋11月11日、国立教育会館虎ノ門ホールに於いて、わが国産業教育が、明治17年制度として確立されて以来90年を経過したので、これを記念する式典が、皇太子同妃両殿下の御臨場を仰ぎ、厳粛裡に且盛大に行われ、併せて産業教育に功績のあった方々(500余名)が、文部大臣の表彰を受けた。その中の1人として、私が親しく奥野文相から表彰状と記念盃を受けたことは、この上なき喜びであり榮譽であった。これは偏に、長い教職生活に於いて、今日迄御指導と御援助を戴いた方々と、数多き教え子諸君の御協力の賜物として感謝している。

思うに、大正9年、母校である当時の広島県立広島工業学校(現広島県立広島工業高等学校)に就任以来、48年の長きにわたり、同校教師として、産業教育に携わって来た。引続き、昭和43年に広島工業大学に就任、今なお鑄造工学の道を大学教師として勤め、ここに通算55年にわたり、産業教育の振興に微力ながら精魂こめて来たつもりである。

このことが、今回の文部大臣の表彰を受けた理由であろうと思われる。

つぎに学外活動として、地域の産業教育に尽したとすれば、下記のようなことが挙げられよう。

大和重工株式会社。倉敷航空機株式会社(技術顧問)。労働紹介所委託機械工補導所。広島県幹部機械工業成所(講師)。広島市工業指導

所。広島県鑄物工業協同組合共催の講演講習会(講師)。全国鑄物技術競技大会広島予選会(審査員)。

つづいて中国塗料株式会社よりの依頼研究として、廃物として埋立用砂にすぎなかった酸化銅、亜酸化銅含有物(船舶塗料製造のため、銅を電気分解した節に出来る残りかす)をるつぽ炉操業により、70%より75%の純銅の還元再生に成功した。

また、江田島旧海軍兵学校所有の勝海舟書『海軍兵学校』の門標(ブロンズ鑄造)は、文字の刻みが深いため、造型上苦心して製作した。これは現在海上自衛隊第1術科学校参考館に展示されている。

かくして昭和43年広島工業大学に就任、今日迄、鑄造実習、機械工作実験の教材、設備の充実に務めている。特に本学製のキヌボラは、昨年度購入したCEメーターの併用により、鑄鉄溶解の研究に大いに活用されている。

最近の研究である『CO₂ガス型砂の回収の基礎的研究』は、山本博教授、小西正明助手との共同研究によるものである。

なお、表彰式から帰途するや、在学生諸君がわざわざ駅頭に多数出迎えてくれたことは、予想しなかっただけに、学生の優しい心情に対し心温まるものを感じた。終りに、この度の受賞に心から感謝し御礼を申し上げ、尚一層本学のため精進したいと思う。(S50.2.4記)



「友 情」

事務局助成宮籍課 片岡 俊二

昔、中国に管中という人と鮑叔という人がいて、二人が非常に親しく交っていたことから「管鮑の交わり」という古い言葉がある。

そもそも、友情というものは、たがいに親しく長く交友の喜びをもちつづけるということこそ理想の状態といえる。しかし、理想の状態が現実存在することは非常にまれである。たがいに親しく交友関係をもちつづけるということは、まことにむずかしいことであると思う。われわれ若い者が、友情をどう考えるかということは、大切な問題である。一生において、真の友情といえる友人をもつことは、ある意味ではその人の生涯の幸・不幸を左右する重大事といって過言ではない。

子供が知らないものどうし、すぐ仲よく遊べるのも友情のあらわれでもあろう。また、おおきくなって少人数になり、一緒に映画をみたり、喫茶店でコーヒーでも飲みながら雑談したり、勉強で意見をたかかわせたりなどしているうちに、何かほのぼのと心がかよいあうようになってくるのも友情のしるしといえる。しかし、それだけで真の友情といえるだろうか。その場、その場においては仲よく交っているようにみえるが、ちょっとした感情のもつれとか、ふとしたきっかけで絶交するということはよくあることである。友といかに長く楽しくつきあえるかということは、いついかなる場合でも相手の気持を理解し、相手の立場を尊重し、おたがいが尊敬し信頼しあって交わることににより、おのずからそれが言動にあらわれ、たのしく、しかも、長く交友関係がつづくはずである。

ところが、社会をとりまく環境の変化が、友

情をしばしば窮地におとしいれることがある。例を砂漠での旅行にとってみると、食糧も水もたつぷりあるあいだはいいが、それが残り少なくなってくると、体力・気力・決断力・知性などがにぶり、動物の本能をむきだし、みにくさのみが残り、友情のひとかけらもみられないようなことがおこってくる。真の友情は、あたたかい楽しい気持だけでは、とうてい保持できないゆえである。そうした中で、尊敬と信頼とを基礎にして、おたがいをあわせて困難を克服してゆく姿に、友情というものの本当のあり方が象徴されているように思う。

私には、ものごころついてからというもの生死にかかわるような岐路にたつたことはないが、もし、自分のまわりでそのような事態にたちいることがあるとするならば、はたして真の友情といえる行動がとれるかというとはつきり「イエス」と言いきれぬ自信はない。でも、精いっぱい努力してみて結果が満足できえないものであっても、努力する姿勢はもちつづけたと思う。

友情があたたく、たのしく、尊ぶべきものであるということはいままでもないが、それは、人と人とがほんとうに結ばれたあとで、おたがいの心に自然に浮んでくる結果であって、それを手に入れるために人と交わることを目的とするならば、それは大きなまちがいで長くつづくはずはない。

また、人の交わりの中で、結果的には、しばしば利害関係を生じていたしかたないが、はじめから利害関係を目的とした交わりは、友情に名をかりて人の心をだます行為であり、犯罪に

も発展しかねないばかりか、人道的にも許されることではない。

「友人に金をかすな」という言葉があるが、友を信用するがゆえのものが、結果的には友を失うことにもなる。このように、一方通行の信頼関係は、人を友と錯覚していることに原因のひとつがあり、そうかといって、おたがい人間同志、信頼のおけないものほどもじめなものはない。だから、おたがいが尊敬しあい、信頼しあい、それらを高めあうということなしに、真の友情は存在しえないことだけは肝に命じるべきである。

きである。

はじめに述べた「管鮑のまじわり」ということが、異国でしかも後世に残るということは、それだけ友情をもちつづけることが、いかにむづかしいかということのあらわれでもあろう。長く友情をもちつづけることがむづかしいのは、おたがいに尊敬しあい、信頼しあい、それらを高めあうということが、人にはなかなかできにくいことだからであろう。友情を求める人は、まず自分自身がそれを受けるにたる人間にならねばならないということはいうまでもない。



「夢」

図書館 青木 節子

欲しい欲しいと思っていた自転車を買ってもらい学校の帰り道、友達の家遊びに行き、きれいな自転車だから倉庫に入れて置いたらいいよ、と友達が言うので入れ、かなり遊んで、いざ帰ろうと思って倉庫を開けてみてびっくり、新しい自転車は、にわたりの糞だらけ、泣きながら家まで帰るところで目がさめ本当に泣いているのに我ながら驚き、ああ今のは夢だったのか、今の自転車が本物だったらどんなにかいいだろう。糞ぐらい洗えば落ちるのにと……。忘れもしない中学2年生の時の夢物語です。その夢が現実化したのは、学校を卒業して郷里の津和野高校へ勤務し始めてからの事です。中学校へ通う頃、あれ程買って欲しいとおねだりしたのに、お勤めするようになって、やっと夢がかなうなんて、と思いましたが、今考えてみると、中学校への道のりは長く、今日のように道路は舗装されてなく、バスがすれ違うたびに、どちらかのバスは後すだりするような有様でした。ああこれが親心だったのかと考えさせられ、わがまま言って親を手こずらせた事を恥じる私

でした。工大図書館に勤務するようになって、まる八年が過ぎ去らんとしています。その頃の図書館への道は、と言っても以前の図書館は9号館の2・3階でしたし、守衛室前から本館まで、と言っても、その頃はまだ本館は建設されてはいませんでしたけれども、やはり舗装されてなく、赤土の上を歩き雨の日など、泣きたいくらい、そしていつ誰が名づけたか「工大の坂」「勝利の坂」を、なんだ坂、こんな坂と汗を流しながら登ったものです。独立した図書館が建設されると聞いた時には、夢ではないかしら……。でも私の夢は遠からず実現する……。それから私は、夢みる乙女になりました//毎朝、図書館に入る時、私を迎えてくれるのは、玄関入口の愛のトーテム、「節ちゃん//おはよう」とやさしくささやいているように見えます。これからも愛のトーテムとの出会いをずっと続けて行きたいと思います。はかなく、大きい夢を実現えの道へと、一步一步いっしょに進みませんか。

「新2号館」

1. はじめに

かねてより念願であった建築学科と土木工学科の館（新2号館）が、ようやく昨年の9月に完成（竣工）しました。そこで、極く簡単に建築のいきさつについて述べてみようと思います。

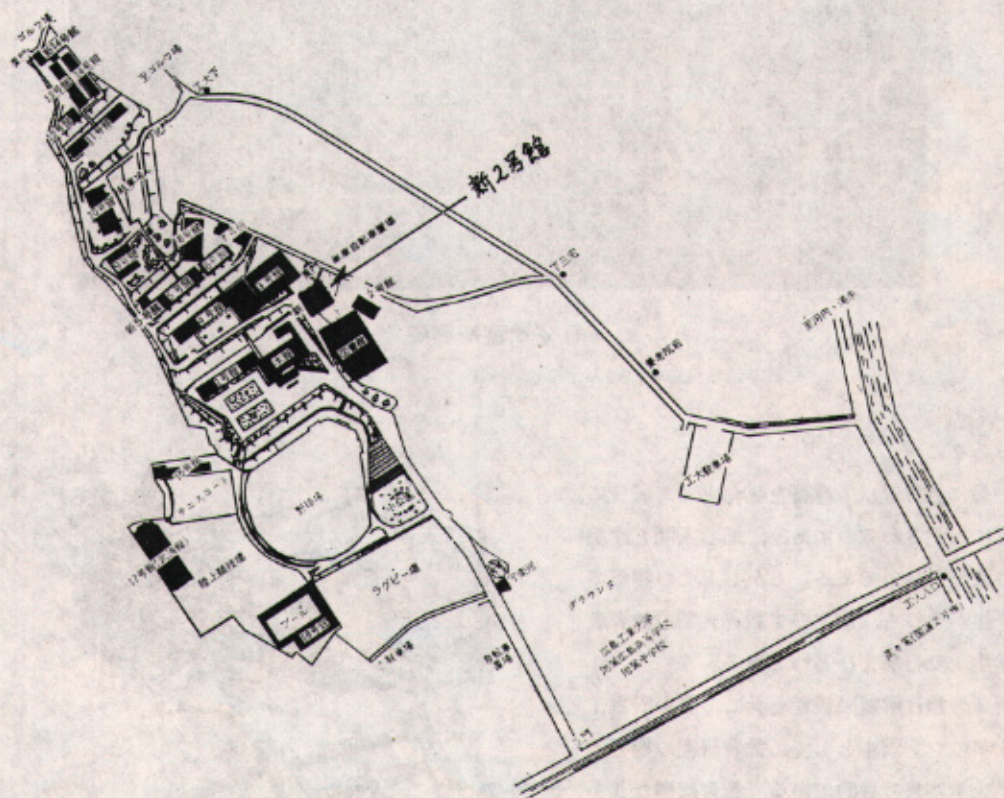
2. 建築へのアプローチ

なぜ新2号館が建築されたのか、を考えるとき、それは施設面であり、特に土木工学科および建築学科の施設充実が成されてなかったからである。その理由を列挙すれば表のようになります。

3. 新2号館の配置及び容姿

	土木工学科	建築学科
教育研究施設	○実験室・演習室の不足	○講義室・研究室・製図室・実験室の散在 ○実験室・演習室の不足
事務管理施設	○教職員の所在・来客応待に支障 ○事務管理の整備不足	○就職・教職員の連絡・管理（事務管理整備不足） ○印刷室の整備

これを見てもあきらかのように他学科（経営は新設してからまだ新しい）と比べてみて、いかに施設が不足しているかが知ることができる。



新2号館の配置



新2号館の容姿

4. おわりに

一般に教育者は、建築を媒体として研究に、教育にたずさわるのであり、即ち人間と建築との関わり合いである。しかし、その建築空間を生かすのも、殺すのも我々人間（教育者と学生）の心構えひとつである。

新2号館は附属図書館と共に、我が広島工業大学のシンボルとして、教育研究の場として、大学本来の目的である“教育は愛なり”に寄与できることを願ってやまない。



研究室訪問<<その8>>



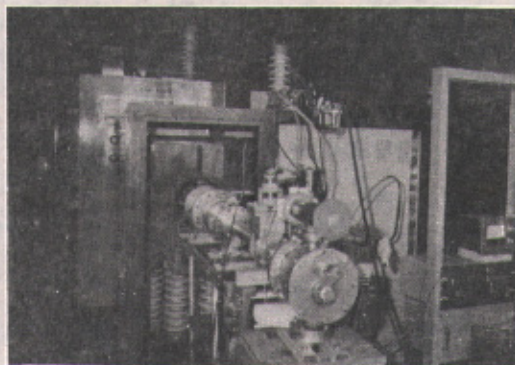
電子工学科 助教授 島 邦 博

私の研究室では電子、イオンと物質の相互作用を検べています。工大に着任して5年経ちましたが、その間、卒業生や学生諸君に助けられながら細々とやって来ました。殊に49年度卒研生には迷惑をかけました。というのは、少ない予算を大切にしながら年間計画を遂行する途中でどうしても卒研費が足りなくなり、本当に申し訳ないことですが自分達の卒研をやる為にアルバイトをして研究費にあててくれたことです。勿論私自身も今年度は月給から100万円ほど研究室運営に投入しました。これが正常のことか異常のことか判りません。家庭破壊寸前のぎりぎりの所で、この怒りというか、苦しみというか、貧乏根性というか、そういったものを日常的なドライヴィングフォースとして自らの研究と教育に邁進しています。生活費の多くをとりあげている私に妻が「いつまでこんな生活が続くの？」と尋ねるので「私が研究者であり教育者であることをやめる時まで」と答えましたが、内心、今以上に悪くならないだろうと思っています。5年前本学に来た時、私の使える卒研費及び実験実習消耗品費は給料の6倍あったのが、50年度予定では1.5倍しかありません。へえそんなに給料があがったのかと勘ちがいしないで下さい。もはや私学教育は、自前で研究室の学生を養って行き、研究もして行かねばならぬ所に追い込まれているのです。逆に言えば失うべきものは何もないのですからこれ以上悪くならないようがないのです。私も数年間研究室に投入するものを貯金すればマイホームの頭金ぐらいにはなるでしょうが、今の自分にとって私学の台所と機構が変わらない限り、マイホームよりも、少なくともこの世に生を受けた以上なさねばならない事に投資する方に価値を見出しています。

ただ、教育というものは無形のものでこの評

価はむずかしいのですが、研究という点は身体も頭もベストを尽したとしてもそれだけではどうしようもなく、客観的に見て新しい真理に到らなければ価値もないし何の評価も得られない以上、いつも焦りを感じています。私共実験物理の世界では共同研究でしか良い仕事ができない事が常識となつている今日、コツコツと1人で進める仕事にどれだけの事が出来るか疑問です。為に、全国の共同利用設備と称する所は可能な限り利用して他大学の研究者と徒党を組んでやっていますが、いざ本拠地では昔の舟大工そのものです。昔の舟大工は木の切出しから仕上げまで1人でやって哀歓を独占しましたが、完成した舟は今日の専門的に分化した技術者が造った舟と比べようもないお粗末なものでした。私も、あの計測器や装置があればなあと夢想しつつ、遙かに精度の悪いものを手造りし、精度の悪いデータを出し、それでもなお不確かなベールを少しづつはぎとって新しいものを見出そうとしています。週日は授業や卒研で大変なので私の思索の時間は日曜日になります。静かな日曜日の大学は最も私の大切な場です。

今春からは毎土曜の午後当研究室で卒業生も含めて放射線取扱の講習会みたいなものを催す予定です。どなたでもどうぞ御参加下さい。



就職委員会便り

就職事務室 河 塚 敏 夫

昭和49年度の就職状況

出口のわからない真暗なトンネルのなかで、日本経済という名の列車は、あてのない“減速運転”をつづけている。未曾有といわれる不況に見舞われている日本経済の現状をいうなら、こんな表現ができるかもしれない。

本学においても、この不況の影響で現在までに内定取消2件(2人)、自宅待機6件(7人)が発生している。しかも、自宅待機のうち2件(3人)が3ヶ月間、残り4件(4人)が、6ヶ月以上1ヶ年もしくは無期限という非常にきびしい措置である。また、待機中の補償は、本学の60%支給が3件(4人)で、残る3件(3人)は支給なしという措置である。

このことは、現在新聞紙上等で大きな問題にな

っており、本学が加盟している日本私立大学協会が、各企業体に抗議の書面を送付してこれ以上内定取消、あるいは自宅待機者を出さないようによびかけているが、まだ不幸にも出る可能性はあるのが今の現状である。

また本学の就職内定率は昨年と比較して、総合で約1割の減少である。

この要因を大別すれば次の2点にしばられる。

(1) 石油ショックに端を発した、金融引締め
総需要抑制策による経済界の不況のための
企業の採用手控え。

(2) 大企業からの追加募集の著しい減少。
等である。

なお、就職状況は次図の通りである。

昭和50年度の就職展望

もうすでに新聞等で報道され、諸君達は承知のことと思うが、大学教育の正常化から、企業側と大学側との間に、いわゆる「青田刈り」防止協定が確立され、求人活動・企業訪問は5月1日以降に、採用試験・内定等は7月1日以降に行なうことになっている。が、しかし、50年度は、求人活動・企業訪問の解禁日が、1ヶ月繰延べられて、6月1日以降に変更された。

(なお、採用試験・内定等は、従来どおり7月1日以降である)。

この協定変更により、昨年度よりも短期決戦になることは確実である。

したがって、50年度卒業予定の諸君は、特に今のところ目立って好景気になる要素は何もないので、充分こころして採用試験に望んでもらいたい。

なお、参考までに留意点を述べてみると

1. 企業からの求人は昨年と同様にあると思われるが、どこの企業体も選考が非常に厳しいものと予想される。
2. 大企業の受験は、特に選者が厳しいと予想されるので、あまり高望みはしないほうが懸命であろう。
3. 大企業からの追加募集は、今の現状からみて、皆無に近いものと予想されるので、もし不幸にも受験に失敗した時には、すぐ他社を受験するようにし、あまり長期間受験をしないしていると、求人先がなくなるおそれがないとも限らないので、その点、特に注意をすること。

以上のことについて充分気をつけてもらいたい。
なお産業別の内定者は次図の通りである。

昭和49年度 就職状況

昭和50年1月31日現在

学 科			電子	電気	機械	土木	建築	経営	合計
事 項									
卒業予定者数			101	90	194	103	228	123	839
就職斡旋希望者数			96	86	184	97	207	112	782
就職内定者数			87	85	165	94	151	109	691
内定率 (%)			90.6	98.8	89.7	96.9	72.9	97.3	88.4
幹 旋 希 望 者	就 職 内 定 先	規模(従業員数) 500人以上 (大企業)	33	40	83	30	58	59	303
		100~499人 (中企業)	25	24	62	20	37	24	192
		99人以下 (小企業)	12	11	9	11	29	10	82
		不 明	8	3	2	3	11	10	37
	官公庁・団体		9	7	9	30	16	6	77
	就職未決定者数		9	1	19	3	56	3	91
幹 旋 不 要	自家営業		1	0	2	0	7	5	15
	進学予定		1	1	2	0	1	0	5
	その他の他		3	3	6	6	13	6	37
求 人 数			1,207	2,032	2,490	1,354	1,365	1,249	9,697
就 職 先 所 在 地	関 東		29	17	18	19	30	15	128
	中 部		2	1	4	0	1	1	9
	近 畿		10	22	33	11	33	18	127
	岡 山		7	0	2	6	7	1	23
	広 島		30	28	80	39	58	57	292
	山 口		3	3	9	8	3	4	30
	四 国		5	9	15	8	14	5	56
	九 州		1	4	4	1	1	0	11
その他(含不明)			0	1	0	2	4	8	15

昭和49年度 産業別内定者一覧表

昭和50年1月31日現在

学 科 産 業 別		電 子	電 気	機 械	土 木	建 築	経 営	合 計
建 設 業		4	2	11	45	111	3	176
製 造 業	食 料 品 製 造 業	1	1	3			7	12
	織 維 工 業		1				1	2
	印 刷 ・ 製 本							
	化 学 工 業	1		10	1	1	2	15
	石油・石炭製品製造業	1						1
	鉄 鋼 業	1	1	13	4	1	4	24
	金 属 製 品 製 造 業	3	2	11			3	19
	機 械 製 造 業	2	3	21			4	30
	電気機械器具製造業	16	21	16		1	5	59
	輸送用 "	8	5	33		5	12	63
	そ の 他 の 製 造 業	8	14	22	3	5	18	70
商 事 ・ 貿 易 業		1	1	1			4	7
金保 融 ・ 險	銀 行 ・ 信 託	1					8	9
	証 券 ・ 商 品 取 引	1						1
	保 險 業							
不 動 産 業			1			1		2
運輸	運 輸 業				1	1	1	3
通信	通 信 業	1	8	1	1			11
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道		2	12	6	4	1	1	26
報 道	新 聞 ・ 出 版	1					1	2
	ラ ジ オ ・ テ レ ビ							
上 記 以 外 の も の		15		6	4	4	3	32
サ ー ビ ス 業	医 療 保 健 業							
	法 務							
	教 育					1		1
	カーディーラー	1		2			3	6
	そ の 他 の 販 売	9	5	1	1	2	17	35
公 務	そ の 他	1	1			2	6	10
	国 家 事 務			1	3			4
	地 方 事 務	4	4	4	21	13	2	48
	団 体	5	3	3	6	2	4	23
合 計		87	85	165	94	151	109	691



同窓会だより



ヨーロッパ理工学研修旅行を終えて

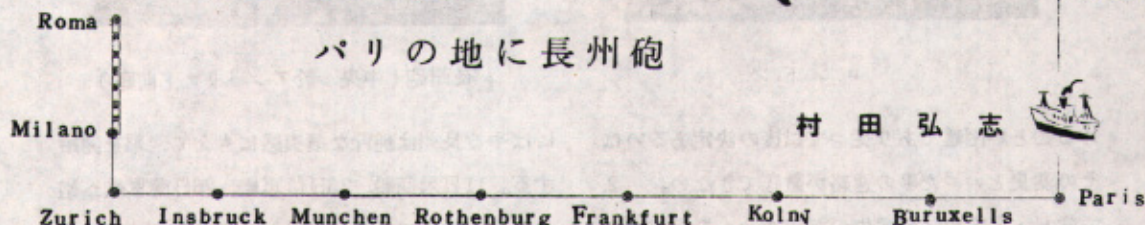
理工学研修旅行雑感

パリの地に長州砲



London

村田 弘 志



フオロ・ロマーノ



ローマ・スペイン階段



ミラノ・ドーモ



ミラノ理工科大学訪問



チューリッヒ



ベスタロッツ像



インスブルック

昨年3月実施されたヨーロッパ理工学研修旅行についての原稿依頼を受け重い筆を取りました。この計画の報告は既に同窓会会報において詳細になされており付記する余地もないと思います。私が同行したB班は6学科・1～3学年生42名に日通の派乗員一名を加え総勢43名の混成チームでした。学生達は意外と堅実で半数以上はこの旅行に焦準を合わせ費用を自分で苦面していたようです。研修を含む重要な役でしたが、ふり返ってみて学生達に何の配慮もできず申し訳ない気持ちでいっぱいです。3週間以上もの永い旅に自身の非力さに打ちめされたり、学生達を励ましたり練めたり、明方近くまで話し合ったような事もありましたが、全員元気で帰国できたことだけは御報告しておきます。

この研修旅行は初めての試みでもあり未知の分野が多かったわけですが次のような点を指適しておきたいと思います。1. 募集前に研修訪問先を決



ロンドン

めることが困難であり従って以後の決定あるいはその変更といった事の連絡が徹底できない。2. 六学科・各学年・同窓生の混成チームを編成するわけで訪問先に対する要望を十分に満し得ない。3. 小グループに分けての研修は希望通りの受託をえることが困難であり又引卒者の問題もある。4. 人数の関係で他大学と一緒にグループを構成することになれば訪問先の選択、同一団体行動等問題点はさらに増える。5. 日数の関係もあり研修の実態は見学で終始し、内容のある研修は期待できない。要約して以上のようなことであるが理工学研修に重点をおいた計画は今後考慮する必要がある。

さて、目的地に着くや通貨や交通手段の説明もそこそこに地図を片手にとび出して行く学生達でしたが、無策の私にもこれだけはと期するものがありました。パリ・アンバリッドの前庭で風雨にさらされながら百年以上も異国の地にある長州砲です。文久3年(1863)攘夷開始の期日をせまられた幕府は5月10日を上奉し、諸大名に対しては「外国が襲来したならば打払え」と布告する。積極的な交戦の意志など毛頭ない幕府であるが、血気



長州砲(中央 於アンバリッド前庭)

にはやる長州は純粋な攘夷感にもえて砲撃を開始する。11日米商船、23日仏軍艦、26日蘭軍艦へ砲を向け関門海峡からの追出しに成功したのもつかの間手痛い報復をうける。31日米軍艦により長州トラの子の軍艦二隻沈没、一隻大破、砲台の破壊と無残である。復旧の間もあらばこそ6月5日には仏軍艦により前田砲台を破壊され上陸まで許している。さらに元治元年(1864)8月、薩英戦争に味をしめた英国の主導で英仏米蘭の四国連合艦隊はまたしても下関に押よせる。急速ロンドンより帰国した伊藤博文らの斡旋も実らず5日砲撃が始まる。4日間激戦が続くが、ベリ来航後の急造砲と連合軍の新式砲では前例をみるまでもない。ようやくのことに講和が成立するが賠償金は300万ドルという法外なものであった。明治政府に引つがれた高価な買物も長州を開国へ踏切らせ、一年半後には薩長同盟が成立する。実はこの時連合軍に戦利品として持去られた70門にもおよぶ大砲の内の1門がパリにあるのです。3月25日、ルーブル美術館を見学後学生と別れ一人でアンバリッドを訪ねましたが、前庭にずらりと並んだ大砲の中から青錆びた砲身を見つけたときはほんとうに



ミュンヘン・BMW自動車工場見学



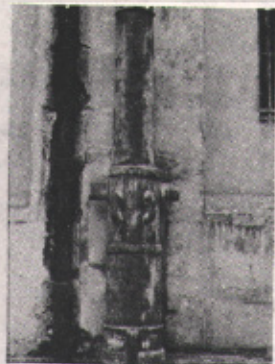
ローゼンブルグ



工大・ビーナス像



パリ職業訓練学校訪問



長州砲（アンパリッド中庭）

何とも表現できない気持でした。たかが古砲一門
 といえばそれまでですが、この砲には歴史が秘め
 られている。長州の血が通っている。あの激動の
 時代から百年以上も何を見守って来たのかと過去
 に思いを馳せながら感慨無量でした。砲身をさす
 りながら彫印を写し取りましたが「十八封度嘉永
 七歳次甲寅季春 於江都葛飾野鑄之」とあります。
 嘉永七年（安正元年 1854）にはペリーが再度来
 航し日米和親条約を結んでいる。下関在住の作家
 古川薫氏によると現在の東京都葛飾区にあった長
 州藩別邸で幕許を得て鑄造されたものという。10
 年を経てパリに運ばれた大砲であるが、維新百年
 を記念して当時の大砲をさがしていた下関市は、
 昭和41年古川氏の尽力でこの砲の所在が確認され
 るや、外務省を通じてフランスに返還運動をおこ
 す。しかし収蔵品の散逸を防ぐということで返還
 は残念なことに実現しなかったのですが、長州砲
 はもう一門ありました。当日前庭の砲を撮り終え
 て偶然にもふと踏み込んだ中庭でよく似た砲が目
 にとまりもしやと思い近寄ってみると正しく長州
 砲こおどりして喜んだのは言うまでもありません。
 帰国後古川氏にお知らせした所、山口新聞に“も

う一門あつた長州砲”と二度にわたり大きく報じ
 てもらったのはよいとして、その直後読んだ古川
 氏の「長州奇兵隊」には“他にもあるようだ”と
 記されており私の発見でなく確認であつたよう
 です。しかし私のささやかな望は十分すぎるほどに
 達せられたようです。期せずして第二砲にめぐり
 会いましたし、フィルム切れも翌日職業訓練学校
 見学後うまく時間がとれ、再び砲に接することが
 でき解消しました。

どうやらルーブル美術館の冷い大理石のビーナス
 像は私に微笑んでくれたようです。ビーナス像と
 いえば工大にもあります。図書館落成のおり同窓
 会より寄贈されたものですが、台座には仏通寺管
 長藤井虎山老師の筆になる「心に愛を」が彫まれ
 ています。古川氏はあらためて返還運動を起され
 ているようであるが、純粋な意気にもえたあの砲
 の一門にでも故郷の土を踏ませてやりたいと念願
 するものです。合成樹脂製の暖かい工大のビーナ
 スに二度目の微笑を期待しつつ……

最後にこの旅行にあたりお世話いただいた湯尻照
 ・川畑敬志・沖根光夫先生の各幹事に心よりお
 礼申し上げます。



ケルン・KLOCKNER社博物館見学



ブリュセル小便小僧



パリ・アンパリッド

本部だより

「同窓会の岐路」

昨年(1999)の12月、第10回記念総会の企画委員会が設けられ、委員会において「51年3月発行の会誌10号を記念号とする」こと、「第10回総会を記念総会とし、開催日を5月4日、場所を母校広島工業大学とする」ことなどがすでに確定し、現在行事内容が検討されている。

早いもので、同窓会も創立以来十年目を迎えるようとしている。この十年間、同窓会は幾多の苦難を乗り越えて着実に前進し、いまではその規模は膨大なものとなった。また、活動としては、毎年の総会開催、毎年の会誌・会報発行、会員名簿の作成・発行、準会員への数々の援助など、そして法人化および同窓会館建築を目標として奮励努力してきた。過去の我が同窓会の活動は、他に類を見ないと言っても過言ではなからう……。そして、今、第10回記念総会が華やかに盛大に開催されようとしている。

しかしながら、第20回、第30回……記念総会が現在のような充実した活動の上に立って開催されるとは限らない。即ち、その理由は、近年の驚異的な物価高における同窓会の支出の急激増加は、現在の一人当たり6,000円の終身会費を10数年でくいつぶし、また、現在まで

の同窓会の活動、運営が、広島地方の会員および大学勤務の会員によって構成された役員会の奉仕的精神によって支えられており、今後毎年800名余の会員増加をみる同窓会をいまのような役員構成で支えるにはあまりにも過酷であることなどによる。また、会員の住所不明が年々増加して本部との絆が切れつつある現実、地価の騰貴により会館の建設構想が揺らぎ始めた現実に立つとき、これからの同窓会に不安の影が忍びよりつつある気配をいぬめない。

現在、役員会では、「今後同窓会が進むべき道」についての議論が中心となり、マンモス化しつつある同窓会を永久的に存続させるに適した運営・活動方法および圧迫された財源を回復するための終身会費の値上げなどが慎重に検討されている。その一環として、他大学の同窓会の現実を知る目的で、すでに約150数大学にアンケートを送付している。

いづれにせよ、現在同窓会は大きな岐路にさしかかっている。会員諸氏も第10回記念総会には出席され、この岐路について真剣に討議する必要がある。



会 計 中 間 報 告

予算支出中間報告

49年度の同窓会活動は物価高の昨今であり
ますが、すべて予算枠内で着実に進められてお

ります。下記に昭和50年1月30日現在の予
算支出状況を報告します。

科 目	予 算	支 出	残 高
会 誌 発 行 費	1,525,000	-	1,525,000
会 報 発 行 費	308,000	176,600	131,400
総 会 開 催 費	545,000	301,970	243,030
自 治 会 援 助 費	600,000	509,000	91,000
通 信 費	30,000	15,306	14,694
会 議 費	54,600	48,470	6,130
交 通 費	50,000	9,340	40,660
卒 業 生 記 念 品 代	500,000	-	500,000
消 耗 品 費	150,000	41,160	108,840
役 員 手 当	88,000	35,800	52,200
支 部 費	50,000	-	50,000
調 査 費	50,000	-	50,000
備 品 費	320,000	298,500	21,500
委 託 費	330,000	91,370	238,630
予 備 費	400,000	42,355	357,645
合 計	5,000,600	1,569,871	3,430,729

議 事 録

1974年4月16日(火)

幹事会(同窓会室)

- 総会準備について
- 会報編集について
- 決算, 予算, 役員の草案

1974年4月29日(月)

第9回同窓会総会(福屋)

- 活動報告
- 会計報告
- 会計監査報告
- 会則改正
- 1974年度活動方針報告
- 1974年度会計予算案報告
- 役員選出

議事内容及び総会内容の詳細については同窓会報に記載

1974年6月1日(土)

役員会(労働会館)

- 会報の準備状況
- ヨーロッパ研修旅行の報告
- アルバイトの件
- 同窓会10周年記念行事について
- 総会の反省

1974年7月22日(月)

幹事会(同窓会室)

- 会報発行について
- ヨーロッパ研修旅行について
- 同窓会10周年記念行事について

1974年8月10日(土)

役員会(労働会館)

- 同窓会10周年記念行事について

1974年9月20日(金)

幹事会(同窓会室)

- 同窓会10周年記念行事の企画委員会設立について
- 同窓会終身会費値上げについて
- 同窓会誌第9号発行について
- 同窓会後援のヨーロッパ観光旅行について

1974年9月28日(土)

役員会(労働会館)

- 大学祭援助金について
- 同窓会10周年記念行事について
- 同窓会終身会費値上げについて
- 同窓会誌第9号発行について
- ヨーロッパ観光旅行について

1975年2月8日(土)

役員会(労働会館)

- 同窓会第10回記念総会行事について
- 同窓会終身会費値上げについて

1975年3月1日(土)

幹事会(同窓会室)

- 第10回記念総会の場所, 行事内容の具体化について
- 同窓会終身会費値上げアンケートについて

編 集 後 記

昭和50年、記念すべき年、

のどかな山陽路に新幹線が走る。

我が、同窓会もはや10周年、会員数も6千名近く大構成になりました。

今後、さらに同窓会を発展させるため皆様の御意見、御希望がございましたら、どしどしお聞かせ下さい。

終りに、お忙しい中原稿をお寄せ下さいました方々に深くお礼申し上げます。

なお、本会誌を発刊するにあたり、一生懸命編集に取り組みましたが何分不備な点も多くお許し頂きたく存じます。



会誌発行者	広島市外五日市町三宅 広島工業大学同窓会
表紙題字	広島工業大学総長 鶴 裏
表紙写真	新 2 号 館
発行責任者	中 原 重 男
編集責任者	電気工学科役員一同
印刷所	セイコー印刷 岩国市麻里布町1丁目 TEL (代) 21-5546

同窓会会則改正

昭和49年4月29日の第9回定期総会において下記の如く会則改正が承認された。

○ 会計細則

(4) 手当支給規程

(旧)

第2条

同窓会刊行物のうち会誌及び会報の発行責任者に手当を支給するものとする。

(新)

第2条

同窓会発行物のうち、会誌・会報及び名簿の発行責任者に手当を支給するものとする。

但し、

会誌発行責任者五千元。会報発行責任者二千元。名簿発行責任者五千元。その他、
手当支給が適当と認められた者は役員会の議決を経て会長がこれを決定する。

以 上

昭和49年度中同窓会員の訃報

会 員

42年度卒 佐々田 宣 昭 49.12.21 死亡(病没)

48年度卒 御堂丸 雄 三 50. 1.20 死 亡

準会員(在学生)

48年度入学 機械工学科 上 原 康 生 49. 9.25 交通事故死

47年度入学 建築学科 内 田 晴 彦 49.10. 5 交通事故死

高周波溶解炉

- ・高周波電気炉
- ・超音波発生装置
- ・低周波電気炉
- ・真空冶金装置

富士電波工業株式会社

金属材料試験機

- ・金属材料試験機
- ・セメントコンクリート試験機
- ・構造物試験機
- ・馬力試験機
- ・自動車用試験装置
- ・精密ばかり及び計重機

株式会社 東京衝機製作所

デジタル計測器

- ・デジタル応用計測器
- ・車軸速度計
- ・エンジン性能試験装置
- ・デジタル回転計

株式会社 小野測器製作所



共和実業株式会社 広島営業所

広島市八丁堀16番14号 (第2 広電ビル) 電話 21-4181(代)

本社 呉市中央3丁目11番19号 電話 呉21-6201(代)

営業所 東京・富山・名古屋・大阪・福岡

新刊図書・雑誌・教科書

溝本積善館書店

本店 広島市千田町1丁目(広大正門前)

TEL 41-4488

支店 広島市己斐町ひろでん会館4階

代理業務

ナショナル電子計測器, エヌエヌ回路設計ブロック
ブリュエル・ケアー社, (株)高砂製作所

山陽電子機器株式会社

(〒730) 広島市鶴見町13番11号
電話広島 (0822) 43-0337

販売・車検・钣金・塗装

日産チェリー指定店
ダイハツ全車種販売特約店

40年度電気工学科卒業
室田尚武

広島自動車協業組合
民間車検

古市モータース

広島市安古市町古市1491

TEL (08287) 7-0117

販売 (08287) 7-0325

光学機械の総合商社

顕微鏡・精密測定器・分析器機

— 主 要 取 扱 い メ ー カ ー —

日本光学工業株式会社 ・ ユニオン光学株式会社
株式会社小坂研究所 ・ 日電バリアン株式会社
富士写真光機株式会社 ・ 株式会社村上色彩技術研究所
カールツァイスイエナ社 ・ カール・マール社

株式会社 猪 原 商 会

本 社 広島市国泰寺町2丁目3番31号 〒730

TEL (0822) 44-2703

商 品 課
修理工場 広島市吉島新町2丁目30番11号 〒733

営 業 所 岡 山 ・ 山 口 ・ 松 山 ・ 沖 縄

しあわせな家族を守る

ガードマン

災害倍額**20**倍保険

★若人に……
しあわせの
保険ワイドL

住友生命

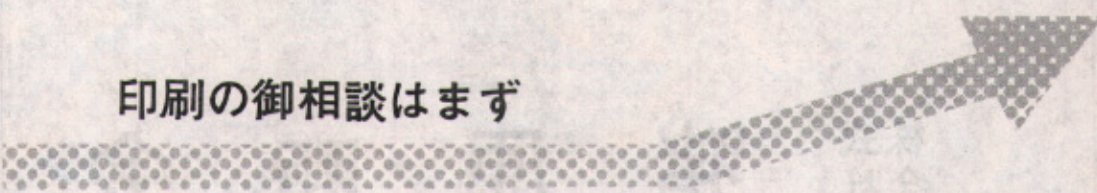
広南支部

TEL **71-4264**
72-4006

★働きざかり
の方に……
ワイド働き
長寿保険

災害・病気入院にもこれで万全

印刷の御相談はまず



新刊書籍・雑誌

平 和 書 房

本 店 広島市千田町1丁目日赤前

TEL ㊦ 8403

支 店 広島市南観音2丁目8-27 (平安閣前)

TEL ㊦ 9074

新刊・書籍・雑誌・洋書

(株) いづみ書店

広島市千田町1丁目 TEL (41) 1572

セイコー印刷

岩国市麻里布町1丁目7-13 ☎21-5546

—材料検査から品質管理まで—
光学機械・測定機・試料作成—研磨用諸機械・試験機
硬度計・特種光源(レーザーを含む)

その他研究開発機械の総合商社

八洲商事株式会社

本 社：大阪市北区絹笠町(堂ビル5階) Tel (06)・363-2878(代) 〒530
(営業所) Tel (06)・364-3360
東京：東京都豊島区東池袋3丁目21番18号第一笠原ビル4階 Tel (03)・961-0067 〒170
広島：広島市幟町3番3号 Tel (0822)・21-4818 〒730
技術相談所：大阪市東淀川区三津屋北通3丁目2の2 Tel (06)・301-0644 〒532

「緑を提供する」
鶴学園卒業後日本植木協会会員にノ
広島の植木、安佐町花木、各種苗木、植木、庭園木、生産販売

河野金柏園

園主 河野信義

731-11 広島市安佐町飯室97番地

TEL 安佐局 (08267) ⑤1381

主な生産樹木 貝塚伊吹、もみじ(楓)、茶山花、黄金この手柏、竹
松類(五葉松、黒松、綿松、ジャノメ松) 其の他

精密光学測定機器・材料検査機・計測試験機の総合商社

ASK

Asahi Sansho

旭産商株式会社

本社 東京都中央区八重洲4-5(藤和ビル) ☎ 03(272)0761(代) 〒104
大阪支店 大阪市北区梅田町17(新桜橋ビル) ☎ 06(341)8101(代) 〒530
名古屋営業所 名古屋市中村区広小路(新名古屋ビル) ☎ 052(561)3367(代) 〒450
広島営業所 広島市鉄砲町9-23(銀座ビル) ☎ 0822(28)4667(代) 〒730
福岡営業所 福岡市博多駅前2-6-15(渡部ビル) ☎ 092(431)2346(代) 〒812

技術と信用

株式会社

大本組

取締役社長 大本栄一

本店 岡山市内山下1丁目1番13号 TEL岡山 0862(25)5131(代表)
本社 東京都中央区日本橋本町3丁目1番地(共同ビル)
TEL東京03(270)9846(代表)
支店 東京・仙台・名古屋・大阪・広島・福岡
営業所 千葉・水戸・埼玉・横浜・金沢・神戸・高松・山口・下関・北九州・熊本・大分
出張所 東京港・相生・水島・福山・呉・浜田・萩

大切な測定に機動力を発揮



新製品 SS-3100
VOAC 717

高級機並の高性能、高信頼性を維持したままでの小形化を実現させたAC-DC-バッテリー3電源方式の小形スコープ。さらに、多くのユーザーに親しまれてきたデジタルテスタ“ボアック”も消費電力1.3W、乾電池動作OKの画期的な新タイプでデビュー。

これら小形化2機種は、岩通の永年にわたるスコープ技術と、デジタル測定器の研鑽により、安定した高信頼設計を実現——。小形化による性能、操作性などの妥協を許さぬ開発思想が、ここにもあらわれています。

アイビス スコープ SS-3100

■小形・軽量<3.8kg> ■AC-DC-バッテリー3電源方式
■大幅IC化70%を実現 ■8×10div3.5インチ無視差内面目盛ブラウン管を使用 ■DC~7MHz、感度10mV/div、最高掃引時間100ns/div

アイビス スコープは、小形スコープの愛称です。

デジタルテスタ VOAC 717

■小形・軽量<800g> ■電源は単2乾電池動作、またはAC電源 ■C-MOS IC大量採用による低消費電力1.3W ■入力2端子はV.R.A測定共通

岩崎通信機株式会社特約店
株式会社 島津製作所特約店

株式会社 丸

島

創造と豊かな対話のために

岩通

岩崎通信機株式会社

広島営業所 730 広島市中町7番地41号(不銀ビル) TEL.(0822)47-9324(代表)

花の銀行・話せる銀行

—お近くの窓口がお役に立ちます—



広島相互銀行